

コロナ後の成長に必要な資本市場改革と 事業ポートフォリオ戦略

主催：一橋大学大学院経営管理研究科 金融戦略・経営財務プログラム

コロナ禍により日本企業の債務残高は増加し、事業再生や事業ポートフォリオの再構築が求められています。コロナ後の成長分野を開拓してゆく新たな企業の出現も期待されています。しかし、コロナ禍以前から、多くの日本企業が事業再生や事業ポートフォリオの再構築に失敗し、またスタートアップ企業の数や規模は期待されていたほどには成長していません。今回のセミナーでは、日本企業のおかれた現状を把握し、M&A市場やIPO市場に見られた問題点を明らかにすることによって、今後の事業ポートフォリオ戦略のあり方と、成長の実現に必要な資本市場改革について議論します。

日時

2021年 **11月8日** (月) / **11月17日** (水)

17:30-20:15

* 放映時間と放映内容は両日とも同じです。終了時間は変更になる場合があります。

開催方法

ZOOMウェビナーによるオンライン放映 参加費無料

※ご参加にあたっての注意事項については裏面をご覧ください。

*** 第1部の講演順と、第2部開始時間が当初のご案内から変更になっております。
(変更後の情報のみ記載)**

プログラム

※プログラムは予告なく変更される可能性があります。
あらかじめご了承ください。

第1部 17:30-19:20

ご挨拶・開催の趣旨

本多 俊毅 (一橋大学大学院経営管理研究科 教授 / 金融戦略・経営財務プログラム ディレクター)

講演1

「望ましいIPO時の
価格形成について」

講演2

「スタートアップのIPO・
M&Aのトレンドとプレイド
での取り組み」

講演3

「マネーフォワードにお
ける、非連続成長を実
現するための資本市場
との向き合い方」

講演4

「事業ポートフォリオ
再構築の手法」



鈴木 健嗣

一橋大学大学院
経営管理研究科 教授



武藤 健太郎 氏

株式会社プレイド
執行役員 CFO



金坂 直哉 氏

株式会社マネーフォワード
取締役執行役員CFO



井口 耕一 氏

株式会社 KPMG FAS
執行役員 パートナー

第2部 19:25-20:15

パネルディスカッション「コロナ後の成長・再生戦略と、それを実現させるために必要な資本市場改革」

モデレーター **岡田 光 氏** (株式会社 KPMG FAS 代表取締役 パートナー)

パネリスト **武藤 健太郎 氏 / 金坂 直哉 氏 / 井口 耕一 氏 / 鈴木 健嗣**

申し込み
方法

ご視聴には事前のお申し込みが必要です。
下記のウェブサイトまたはQRコードよりお申し込みください。
定員(400名)に達し次第申し込みを締め切らせて頂きます。
お早目のお申し込みをお願いいたします。

一橋大学 金融戦略



一橋大学大学院経営管理研究科 金融戦略・経営財務プログラム
<http://www.fs.hub.hit-u.ac.jp/news-event/>

11/8 (月) の
お申し込みはこちら↓



11/17 (水) の
お申し込みはこちら↓



**受付
終了**

武藤 健太郎 株式会社ブレイド 執行役員 CFO

2018年10月にブレイドに参画し、コーポレートファイナンス他管理部門全般を統括。2019年11月Googleからの資金調達、2020年12月グローバル・オフリング形式での東証マザーズ上場、2021年8月Emotion Tech株式の過半数取得などのプロジェクトをリード。それ以前はドイツ証券等で投資銀行業務に従事。現在、グロービス経営大学院准教授としてファイナンス・アカウンティングを教授。1995年東京大学工学部応用化学科卒、2006年コーネル大学MBA。

金坂 直哉 株式会社マネーフォワード 取締役執行役員CFO

2007年に東京大学経済学部卒業後、ゴールドマン・サックス証券株式会社の東京オフィス、サンフランシスコオフィスにて、テクノロジー・金融業界を中心にクロスボーダーM&Aや資金調達のアドバイザー業務、投資先企業の価値向上業務に従事。2014年に当社入社。2017年に取締役に就任。2019年9月、マネーフォワードシカ株式会社代表取締役に就任。2020年5月に設立したマネーフォワードベンチャーパートナーズ株式会社「HIRAC FUND」の代表パートナーも務める。

岡田 光 株式会社 KPMG FAS 代表取締役 パートナー
KPMGジャパン ディールアドバイザー業務統括パートナー

米アンドリュース大学経営学部卒業、米国公認会計士試験合格（92年）。1995年よりコーポレートファイナンス業務に従事。M&A案件におけるフィナンシャル・アドバイザーとして、ディールの開発と実行支援、企業価値評価、ストラクチャリング等の業務において数多くの案件関与実績を有する。1995年以前は、KPMGニューヨーク事務所にて米国企業ならびに日本企業の務監査業務、コンサルティング業務を担当。現在は、案件業務の担当に加え、株式会社 KPMG FAS の代表ならびにKPMGジャパンのディールアドバイザー業務統括パートナーを務める。「M&Aがわかる」日経文庫など著書多数。

井口 耕一 株式会社 KPMG FAS 執行役員 パートナー
KPMGジャパン グローバルストラテジーグループ統括
KPMGモビリティ研究所コアメンバー

製造業、消費財、等の業界において事業（再生）戦略立案、M&A戦略立案、ビジネスデューデリジェス、新規事業開発、組織変革等の業務に従事。2014年よりグローバルストラテジーグループ代表に就任し、KPMGジャパンの戦略部門を統括。2018年よりKPMGモビリティ研究所の立ち上げに携わる。システムエンジニア、戦略コンサルタント、キャピタリスト、複数の事業会社の取締役・監査役を経て現職。『CFOの実務 - 企業価値向上のための役割と実践』（東洋経済新報社）などの著書・白書の執筆、雑誌等への寄稿、企業・大学・業界団体等での講演多数。

鈴木 健嗣 一橋大学大学院経営管理研究科 教授

2005 年に一橋大学大学院商学研究科博士後期課程修了、博士（商学）取得。2005年東京理科大学経営学部専任講師、2010年神戸大学大学院経営学研究科准教授、2015年一橋大学大学院国際企業戦略研究科准教授を経て2019年より現職。専門はコーポレートファイナンス。著書『日本のイクイティ・ファイナンス』（中央経済社）は2018 年度・第 61 回「日経・経済図書文化賞」を受賞。Review of Financial Studies、Strategic Management Journal、Journal of Banking & Finance など、金融・経営学分野における国際トップジャーナルへ論文を多数掲載。現在、日本証券業協会イクイティ分科会 外部委員、内閣府成長戦略会議『スタートアップの育成の在り方に関するワーキンググループ』委員。

ウェビナー参加にあたっての注意事項

- お申込みいただいた方には、事前にZoomウェビナー参加用のURLをメールにてご連絡いたします（11月4日、11月15日を予定）。
- 安定したインターネット環境でご視聴ください。通信料等はお客様自身の負担となります。
- ZOOMの仕様や使い方に関するお問い合わせには対応いたしかねます。また、お客様の環境等が原因で発生したトラブルにつきまして、個別の対応はいたしませんので予めご了承下さい。
- 投影資料は配布いたしません。
- 次の行為はお控え下さい。
 - ・同時に二台以上のデバイスで本サービスを利用する行為
 - ・本セミナーの録音、録画、撮影、その他の複製行為
 - ・本セミナーの全部または一部を第三者に提供する行為

お問い合わせ

一橋大学大学院経営管理研究科 金融戦略・経営財務プログラム
E-mail : conference_hubfs@hub.hit-u.ac.jp